

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

長岡市長 磯田 達伸

市町村名 (市町村コード)	長岡市 (152021)	
地域名 (地域内農業集落名)	岡南地域【十日町・六日市】 (高島 十日町 大川原 片田 三俵野 十二平 滝谷 中潟 渡沢 妙見 六日市)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年2月27日 (第1回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

### (1) 地域農業の現状及び課題

・地域は過去に砂利採取が行われた圃場が大半であり、砂土(表土)、作土深度が浅い等の特性によって、高温障害が顕著に出やすく、JAから細かい営農指導を必要としている。  
 ・後継者も不足しており、現状の担い手・小規模農家がこのまま経営を続けると、10年後には70代以上が経営面積の2/3を賄う状況となる。  
 ・生産組合では、機械を共同利用して生産しているが、それが手一杯で法人化までは考えられていない状況。

### (2) 地域における農業の将来の在り方

・地域は、一つの法人を除き、全ての農業者が家族経営であり、この先の家族の高齢化に伴って、5~10年先に担い手として、現在の耕作規模が継続出来るかが不安な状態にある。その為、岡南地区営農会議の場を活用し、都度発生する地区内の課題を協議する場として確立させる。  
 ・認定農業者にこだわらず、兼業農業者も含め、地域を守る後継者を育成出来る組織体を目指して行く。  
 ・米以外に枝豆などの転作も一部では作付けしているが、本格的な園芸を行っている農業者はおらず、岡南地区営農会議の場に於いて、園芸の有効性(安定収入確保)などの事例などを提供して行くことも必要である。地域にあった栽培技術の確立をし、収量の確保に取り組む。

## 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

### (1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	636.92 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	452.35 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

### (2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

<p>(1)農用地の集積、集約化の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域として、担い手への集約を進めたい思いは強いが、この担い手自身の将来性などに不安があるため、定期的な協議の場を設け、協議を続けて行く。</li> <li>・集約のメリットを『見える化』する為、大字1箇所をモデルとして集積シミュレーションを実施する。</li> <li>・農地の集積による作業効率化と経費削減に取り組んでいく。</li> </ul>
<p>(2)農地中間管理機構の活用方針</p> <p>全地域で、中間管理機構の集積、集約を行い、農地の集約を図りたいとの思いが強いが、現状の様々な課題、問題があり、この課題を一つ、一つ解決を図りながら、集積、集約の地ならしを進めて行く必要がある。</p>
<p>(3)基盤整備事業への取組方針</p> <p>・複数の地域で、圃場整備導入の取組みをしていたが、採択までの年数や要件面でのデメリットが目立っており、将来に渡っての大きなメリットが見えてこない、地域の合意形成は難しい状況であり、検討が中断している。地域の合意形成と土地改良の協議が必要。</p>
<p>(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域には健全経営の兼業農家も複数あり、この方々からも10年後の地域農業を支える役目を担ってもらうことも重要と考えられる。</li> <li>・地域の生産組合の中には、組合員の減少や高齢化の課題もあることから、一部の担い手との合併による農事組合設立も検討する余地がある。</li> </ul>
<p>(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針</p>

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④輸出	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組方針】

--